

国立大学法人豊橋技術科学大学 50年の歩み





開学50周年に寄せて 一技術科学の真髓を究め、次なる半世紀へ— 学長 若原 昭浩

豊橋技術科学大学は、2026年10月をもちまして、輝かしい開学50周年を迎えました。この半世紀にわたる本学の歩みは、初代学長・榊米一郎先生をはじめとする歴代の学長、並びに教職員のたゆまぬ努力の積み重ねによるものです。そして何より、本学の教育・研究および学生支援に対し、多大なるご支援とご協力を賜りました地域の皆様、関係諸機関の皆様に、深く感謝と敬意を表します。

本学は、高等専門学校卒業生を主たる対象として3年次に受け入れるという、他に類を見ない「新構想の大学院大学」として産声を上げました。一般的な普通高校から大学へ進むルートとは異なる、技術系に特化した「複線型教育」を担う本学の役割は、日本の産業界において技術系の高度専門人材の養成機関として高い評価を頂いております。高等専門学校の卒業生は、現在、わが国の理工系大学卒業生の約1割を占め、産業界の現場から高い評価を得ています。本学には毎年約360名の高専卒業生が3年次に編入学し、普通高校・工業高校出身の約80名の1年次からの進級生と共に実践を通じて「技術科学」を学んでいます。彼らの多くが大学院へと進学し、高度な専門性を磨くプロセスは、わが国の技術革新を支える中核人材を輩出する揺るぎない基盤となってまいりました。

今、私たちは人工知能（AI）の急速な進化と、少子化に伴う社会の縮減という、歴史的な転換点に立たされています。このような不透明な時代において、人類社会の幸福と持続可能な発展を実現するためには、技術者・研究者がAIを使いこなし、新たな価値を創造する力が不可欠です。本学のモットーである「技術を究め、技術を創る」とは、単に既存の技術を学ぶことではありません。技術科学の真髓とは、従来の理論では扱えない新しい概念による発明を科学的に分析し、そこから新たな理論を構築することで、さらなるイノベーションへと繋げていくことにあります。

開学40周年から現在に至るこの10年間、本学は技術科学の探求を進め、イノベーションに貢献できる人材育成機関を目指してきました。大学のグローバル化を加速させ、海外機関での実務訓練や、「エラスムス・ムンドゥス修士プログラム」への参画など、国際的な学位プログラムを構築し、学生の国際対応力を強化してまいりました。研究面でも「国立大学経営改革促進事業」等の支援の下、長岡技術科学大学や国立高等専門学校機構との連携を深め、2023年にはエレクトロニクス先端融合研究所を改組し、半導体・センサの基礎研究から社会実装までを一貫して推進する体制を整えたことは、本学の特徴である半導体・センサの一気通貫の試作開発環境を強化し、全国の大学・高専・企業による次世代の半導体人材育成拠点並びにAIチップの開発・製造技術の開発拠点を目指すための大きな一歩となっています。また、地域からの要望で取り組んできた農工連携の取り組みは、多様なステークホルダーとの共創の下で人間が中心となるべく持続可能な農業及び地域社会の発展に資する次世代アグリテック技術の創出と社会実装を推進する若手研究者による地域共創研究拠点形成に結実しました。

これからの50年に向け、本学は技術科学の本質を追求し続け、AIをはじめとする先端技術を駆使して価値創造性の高い社会に貢献できる高度専門人材を養成することで、社会の期待に応え続ける決意です。

皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

1974年 4月11日	1974年度予算で技術科学大学院（仮称）の豊橋市設置が決定
1976年 5月25日	国立大学設置法の一部を改正する法律（1976年法律第26号）の施行により、豊橋技術科学大学の新設公布
10月 1日	豊橋技術科学大学開学、初代学長に榊 米一郎を発令
1977年 4月18日	工学部にエネルギー工学課程、生産システム工学課程、電気・電子工学課程、情報工学課程、物質工学課程、建設工学課程の6課程を設置
1978年 4月 1日	語学センター設置
4月24日	第1回入学式を挙行
1979年 4月 1日	体育・保健センター設置
1980年 4月 1日	大学院工学研究科修士課程にエネルギー工学専攻、生産システム工学専攻、電気・電子工学専攻、情報工学専攻、物質工学専攻、建設工学専攻設置、技術開発センター設置
1981年 4月 1日	分析計測センター、計算機センター、廃棄物処理施設設置
1982年 4月 1日	工作センター設置
1984年 4月 1日	第2代学長に本多 波雄を発令
1986年 4月 1日	大学院工学研究科博士後期課程に材料システム工学専攻、システム情報工学専攻設置
1987年 4月 1日	大学院工学研究科博士後期課程に総合エネルギー工学専攻設置
1988年 4月 1日	工学部に知識情報工学課程を設置
10月 1日	計算機センターを情報処理センターに名称変更
1990年 4月 1日	第3代学長に佐々木 慎一を発令
1991年 4月 1日	大学院工学研究科修士課程に知識情報工学専攻設置
1993年 4月 1日	工学部にエコロジー工学課程を設置
1995年 4月 1日	大学院工学研究科博士課程を再編成し、機械・構造システム工学専攻、機能材料工学専攻、電子・情報工学専攻、環境・生命工学専攻設置
1996年 4月 1日	第4代学長に後藤 圭司を発令
	エネルギー工学課程、エネルギー工学専攻をそれぞれ、機械システム工学課程、機械システム工学専攻に名称変更
1997年 2月28日	マルチメディアセンター設置
1997年 4月 1日	大学院工学研究科修士課程にエコロジー工学専攻設置
1998年 4月 1日	未来技術流動研究センター設置（～2010年3月31日まで）
2000年12月 1日	大学院工学研究科修士課程英語特別コース受け入れ開始
2001年 4月 1日	工学教育国際協力センター設置
2002年 4月 1日	第5代学長に西永 頌を発令
	留学生センター設置
9月25日	ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー設置
2004年 3月10日	インキュベーション施設設置
4月 1日	国立大学法人豊橋技術科学大学設立
12月 1日	未来ビークルリサーチセンター設置
2005年 4月 1日	研究基盤センター設置（技術開発センター、分析計測センター、工作センターを統合） 情報メディア基盤センター設置（情報処理センター、マルチメディアセンターを統合） インテリジェントセンシングシステムリサーチセンター設置（～2012年3月31日まで） 地域協働まちづくりリサーチセンター設置 未来環境エコデザインリサーチセンター設置（～2008年3月31日まで） 先端農業・バイオリサーチセンター設置 先端フォトリック情報メモリリサーチセンター設置 メディア科学リサーチセンター設置（～2009年11月30日まで）
2006年10月 1日	第6代学長に榊 佳之を発令
12月 1日	先端フォトリック情報メモリリサーチセンターを ナノフォトリックス情報テクノロジーリサーチセンターに改編（～2012年3月31日まで）
2008年 4月 1日	エレクトロニクス先端融合研究センター設置（～2010年9月30日まで）
2009年10月 1日	工学部、大学院工学研究科博士前期課程を再編 （機械工学課程／専攻、電気・電子情報工学課程／専攻、 情報・知能工学課程／専攻、環境・生命工学課程／専攻、 建築・都市システム学課程／専攻）
12月 1日	国際交流センター設置（語学センター、留学生センターを統合）
2010年 4月 1日	人間・ロボット共生リサーチセンター設置（～2023年3月31日まで）
2010年10月 1日	エレクトロニクス先端融合研究所設置

初代学長



榊 米一郎

第2代学長



本多 波雄

第3代学長



佐々木 慎一

第4代学長



後藤 圭司

第5代学長



西永 頌

第6代学長



榊 佳之

2011年 4月 1日	未来ビークルリサーチセンターを未来ビークルシティリサーチセンターに改編 (～2025年3月31日)
2012年 4月 1日	地域協働まちづくりリサーチセンターを安全安心地域共創リサーチセンターに改編 大学院工学研究科博士後期課程を再編 (機械工学専攻, 電気・電子情報工学専攻, 情報・知能工学専攻, 環境・生命工学専攻, 建築・都市システム学専攻)
2013年10月 1日	機構見直しにより, グローバル工学教育推進機構設置 国際協力センター, 国際交流センター, 国際教育センター設置 (工学教育国際協力センター, 国際交流センターの再編)
12月 1日	研究推進アドミニストレーションセンター設置
12月 4日	マレーシア教育拠点設置
2014年 4月 1日	第7代学長に大西 隆を発令
2016年 4月 1日	体育・保健センターを健康支援センターに改編 機構見直しにより, 技術科学イノベーション研究機構設置 社会連携推進センター設置, 高専連携推進センター設置 研究基盤センターを教育研究基盤センターに名称変更
2018年 4月 1日	グローバル工学教育推進機構を再編し, グローバル工学教育推進センター設置 (国際協力センター, 国際交流センター, 国際教育センターの再編)
2019年 4月 1日	環境・生命工学課程, 環境・生命工学専攻をそれぞれ, 応用化学・生命工学課程, 応用化学・生命工学専攻に名称変更
2020年 4月 1日	第8代学長に寺嶋 一彦を発令
2021年 4月 1日	IT活用教育センター設置 グローバル工学教育推進機構を廃止し, グローバル工学教育推進センターを グローバルネットワーク推進センターに改編 学生支援センター設置 マレーシア教育拠点をマレーシア海外拠点に名称変更
2022年 4月 1日	高専連携推進センターを廃止し, 高専連携地方創生機構設置 ダイバーシティ推進センター設置 学生支援センターを学生支援統括センターに改編
2023年 1月 1日	マレーシア科学大学内にマレーシア海外拠点を移転
2023年 4月 1日	エレクトロニクス先端融合研究所を次世代半導体・センサ科学研究所に改編 鹿児島高専内に豊橋技術科学大学サテライト(鹿児島高専)設置
2024年 3月 1日	長野高専内に豊橋技術科学大学サテライト(長野高専)設置
4月 1日	産学共創キャリア教育センター設置 鈴鹿高専内に豊橋技術科学大学サテライト(鈴鹿高専)設置
2025年 1月 1日	第9代学長に若原 昭浩を発令
2026年 1月 1日	人間中心アグリテック共創センター設置

第7代学長



大西 隆

第8代学長



寺嶋 一彦

第9代学長



若原 昭浩

名誉教授

50音順

青木 克之	青木 伸一	青野 雅樹	秋丸 春夫	足立 忠晴	穴山 武	阿部 英次	井佐原 均	伊崎 昌伸	石田 誠
石田 好輝	磯田 定宏	市川 常男	伊津野真一	伊藤 健兒	伊藤 浩一	伊藤 公允	伊藤 光彦	稲垣 道夫	稲垣 康善
井上 光輝	岩佐 精二	上村 正雄	臼井 支朗	梅村 恭司	梅本 実	浴 俊彦	榎本 茂正	大貝 彰	大久間慶四郎
大澤 映二	太田 昭男	大西 隆	大平 孝	大呂 義雄	岡田美智男	岡根 功	沖津 昭慶	小沼 義昭	小野木重勝
折下 功	恩田 和夫	角 徹三	角田 範義	加藤 史郎	加藤三保子	金子 豊久	亀頭 直樹	川上 正博	河竹 好一
河村 庄造	河邑 眞	菊池 洋	木曾 祥秋	北尾 高嶺	北川 孟	北田 敏廣	北村 健三	草鹿履一郎	楠 菊信
栗林 栄一	小崎 正光	小杉 隆芳	後藤 圭司	小林 俊郎	小林陽太郎	小松 弘昌	紺野 昭	斉藤 制海	斉藤 武
逆井 基次	榊 佳之	榊 米一郎	榊原 建樹	櫻井 庸司	佐々木慎一	定方 啓	清水 良明	章 忠	神野 清勝
鈴木 慈郎	鈴木 新一	鈴木 康	関野 秀男	高石 哲男	高木 章二	高橋 正	高橋 昇	高橋 安人	高橋 由雅
高山 雄二	竹市 力	竹園 茂男	田所 嘉昭	田中 三郎	堤 和男	寺澤 猛	寺嶋 一彦	土居 敏雄	永井 直記
長尾 雅行	中神 太郎	中川 聖一	中野 裕美	中村 俊六	中村 哲郎	中村 雅勇	西 成基	西永 頌	西村正太郎
新田 恒雄	野口精一郎	野田 進	野田 保	野村 武	英 貢	浜島 昭二	原 邦彦	坂野 武男	日比 昭
平石 明	廣畠 康裕	福岡 秀和	福田 光男	福本 昌宏	藤井 壽崇	藤江 幸一	藤戸 敏弘	藤原 孝男	古屋 善正
星 鐵太郎	穂積 直裕	堀内 宰	堀川 順生	本多 波雄	本間 寛臣	本間 宏	蒔田 秀治	増山 繁	松爲 宏幸
松島 史朗	松本 博	三浦 均也	水野 彰	三田地紘史	三宅 醇	森 謙一郎	安田 好文	築瀬 一雄	柳田 秀記
山口 誠	山下 富雄	山本 淳	山本 眞司	横山 光雄	横尾 義貴	吉田 明	米津 宏雄	渡邊 昭彦	

教育関連プロジェクト

- 博士課程教育リーディングプログラム（複合領域型・「情報」）（2013年度～2019年度）
「超大規模脳情報を高度に技術するブレイン情報アーキテクトの育成」
- スーパーグローバル大学創成支援事業（2014年度～2023年度）
「『グローバル技術科学アーキテクト』養成キャンパスの創成」
- 大学の世界展開力強化事業～日-EU戦略的高等教育連携支援～（2019年度～2023年度）
「近未来クロスリアリティ技術を牽引する光イメージング情報学国際修士プログラム（IMLEX: Imaging and Light in Extended Reality）」
- 数理及びデータサイエンスに係る教育強化（協力校）（2019年度～2021年度）
「データ科学のものづくり技術への定着を促進する包括的教育環境の整備」
- 高等専門学校専攻科と連携した「先端融合テクノロジー連携教育プログラム」（2020年度～）
- 高等専門学校教員及び大学教員養成のための「技術科学教員プログラム」（2018年度～2025年度）
- 文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル／応用基礎レベル）」認定（2022年8月～）
- デジタルと専門分野の掛け合わせによる産業DXをけん引する高度専門人材育成事業（2021年度～2022年度）
「Society5.0型のスマート農業技術の開発を牽引する先端アグリテックエンジニアの養成」
- 科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業【情報・AI】（2021年度～2023年度）
「大学・高専連携型グローバルAIイノベーションフェローシップ」
- 次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）（2024年度～2026年度）
「実践的イノベティブ博士人材育成プログラム」
- 大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業（タイプI：地域連携型）（2024年度～2029年度）
「グローバルテック・イノベーターを育む多文化共修キャンパスの創出」
- Erasmus+ Full Partner Project（エラスムス・ムンドゥス修士プログラム）（2024年度～2029年度）
「近未来クロスリアリティ技術を牽引する光イメージング情報学国際修士プログラム」
- 大学の世界展開力強化事業～EU諸国等との大学間交流形成支援～（2024年度～2028年度）
「グリーンイノベーション会社を牽引するグローバル半導体人材育成プログラム」
- 高専教員養成プログラム（2026年度～）
- 大学・高専機能強化支援事業（2026年度～）
「実践的高度情報・半導体専門人材の育成を目的とした豊橋技術科学大学大学院博士前期課程の定員増による大学機能強化」

研究関連プロジェクト

- 研究大学強化促進事業（2013年度～2022年度）
「従来の課題解決型工学から価値創造型工学に進化した異分野融合イノベーション研究を推進するための支援体制・環境を整備」
- 次世代アントレプレナー育成事業（EDGE-NEXT）（2017年度～2021年度） 「Tokai-EDGE (Tongali) プログラム」
- JST研究成果発展事業 産業共創プラットフォーム共同研究推進プログラム（2018年度～2023年度）
「マルチモーダルセンシング共創コンソーシアム
ー物理・化学情報をミクロンレベルで可視化するマルチモーダルセンシング技術の創出ー」
- 研究成果展開事業（大学発新産業創出プログラム（START）大学・エコシステム推進型 スタートアップ・エコシステム形成支援）（第1期：2021年度～2025年度，第2期：2026年度～2029年度）「Tongaliプラットフォーム」
- 半導体基盤プラットフォーム（ARIM-SETI）（2025年度～2030年度）
- 共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）「未来共創分野（フェーズ1）」（2025年度～2026年度）
「農業と先端技術の融合によるアグリビジネス共創拠点」

大学運営関連プロジェクト

- 国立大学経営改革促進事業（2019年度～2021年度）
「技科大・高専連携に基づく地域産学官金協創プラットフォームの構築と全国展開による自立的な財政基盤・マネジメントの強化」
- 先端研究基盤共用促進事業（研究機器相互利用ネットワーク導入実証プログラム（SHARE））（2019年度～2020年度）
「技学イノベーション機器共用ネットワーク」
- 先端研究基盤共用促進事業（コアファシリティ構築支援プログラム）（2021年度～2025年度）
「技学コアファシリティネットワーク構想」
- 国立大学経営改革促進事業（2022年度～2025年度）
「メタバースの活用と技科大リソースマネジメントによる研究教育システムの価値向上と財政基盤の拡大」
- 半導体人材育成拠点形成事業(enSET)（2025年度～2029年度）
「東海地域半導体実践人材育成拠点」

学内プロジェクト

- イノベーション協働研究プロジェクト（2016年度～）
マッチングファンド方式の産学連携プロジェクトを継続的に支援

2016～2026：転換の十年

施設整備

- 学生クラブハウス・サークル施設竣工（2016年12月）
- 図書館マルチプラザ竣工（2017年3月）
- トレーニングジム竣工（2019年1月）
- 学生宿舎G棟(TUTグローバルハウス)竣工（2019年3月）
- 特高受変電室竣工（2019年12月）
- 弓道場竣工（2020年3月）
- B1学生実験棟、B3大学院研究実験棟改修工事竣工（2020年3月）
- A講義棟空調設備改修工事竣工（2021年11月）
- B研究棟改修工事竣工（I期2021年3月、II期2022年2月）
- 次世代半導体・センサ科学研究所の新棟（LSI棟、オープンラボ棟）竣工（2025年3月）
- ネーミングライツ契約「鶴新ルーム by コベルコ建機」（A講義棟リフレッシュルーム）
コベルコ建機株式会社（2025年10月～2029年9月）

連携協定・共同研究講座等による産学官金連携

産学連携

- 武蔵精密工業株式会社と包括連携協定（2017年10月～）
- コベルコ建機株式会社と包括連携協定（2019年2月～）
「コベルコ建機次世代クレーン共同研究講座」（2019年4月～2027年3月）
- シンフォニアテクノロジー株式会社（共同研究講座）
「シンフォニアテクノロジー次世代スマートファクトリー共同研究講座」（2019年10月～2025年3月）
- 新東工業株式会社と連携（共同研究講座）
「新東工業先端融合ロボティクス共同研究講座」（2020年7月～2023年3月）
- 医療法人澄心会と連携（2021年4月～）
「豊橋ハートセンタースマートホスピタル共同研究講座」（2021年4月～2026年3月）
- 名古屋市立大学と包括連携に関する協定（2021年11月～）
- ニッカ電測-TUT磁気センシング応用先端共同研究ラボラトリー（2022年4月～2024年3月）
- 信州大学と包括連携に関する協定（2025年2月～）
- 株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング、株式会社ニデック、本多電子株式会社と包括連携協定（2025年4月～）
- 先端技術共創機構との「技術の社会実装活動における連携に関する基本協定書」締結（2025年7月～）

海外連携

- AIST-TUT先端センサ共同研究ラボラトリー設立（2015年4月～2018年3月）
- Prof. Shimojo (Caltech) -TUT国際共同研究ラボラトリー「こころの認知脳科学研究施設」設立（2015年7月～2019年3月）
- Prof. Ross (MIT) -TUTマルチフェロイクス共同研究ラボラトリー設立（2016年4月～2019年3月）
- Prof. Sawodny (U. Stuttgart) ISYS-TUT国際共同研究ラボラトリー設立（2019年4月～2022年3月）

地域連携

- 静岡県湖西市との包括連携協定（2019年11月～）
- 豊橋商工会議所と包括連携協定（2020年10月～）
- 豊橋駅前大通 emCAMPUSにサテライトオフィスを移転（2021年11月）
- 豊橋鉄道株式会社との包括連携協定（2022年10月～）
- 豊橋市職員派遣協定（2023年3月～）
- 愛知県東三河県庁と連携・協力に関する協定（2023年12月～）
- 一般社団法人豊橋観光コンベンション協会とのコンベンション誘致等の連携に関する協定（2025年4月～）
- 豊橋市との「半導体を核とした次世代産業振興のための連携・協力に関する覚書」締結（2025年5月～）

大学間交流協定（2026.5現在）

地域名	国名	大学／研究機関名	地域名	国名	大学／研究機関名
アジア	インド	インド工科大学デリー校，インド工科大学マドラス校	中南米	アルゼンチン	ツクマン国立大学
	インドネシア	アンダラス大学，インドネシア国立スラバヤ電子工学ポリテクニク，ガジャマダ大学，シャクアラ大学，ディボネゴロ大学，ハサヌディン大学，パダン工科大学，パランカラヤ大学，バンドン工科大学，ピナ・ヌサンタラ大学ピーナス・アソウ工学部，ブルタミナ大学，マルチメディア・ヌサンタラ大学		メキシコ	国立工科大学高等研究所，先端素材研究センター
			北米	アメリカ	サンディエゴ州立大学，ニューヨーク市立大学リーマンカレッジ
				ヨーロッパ	イギリス
	イタリア	カリアリ大学，パドヴァ大学			
	ウクライナ	ウクライナ国立科学アカデミー食品バイオテクノロジー・ゲノミクス研究所，ウクライナ国立科学アカデミー生物有機化学・石油化学研究所，ウクライナ国立技術総合大学応用システム解析研究所及び地球情報・持続型開発ワールドデータセンター			
			スペイン		グラナダ大学，マドリッド工科大学
			スロバキア		ジリナ大学
			ドイツ		ウルム大学，シュトゥットガルト大学，ルール大学ボーフム
	ノルウェー	ノルウェー北極圏大学健康科学部			
フィンランド	東フィンランド大学理学及び森林学部				
アフリカ	エジプト	アシウト大学	フランス	サンティエヌ・ジャン・モネ大学，トロワ工科大学，ユニラサル工科大学アミアン校	
	オセアニア	ニュージーランド		オークランド大学工学部	ブルガリア

学 内 組 織

機械工学系

- ・機械・システムデザインコース
- ・材料・生産加工コース
- ・システム制御・ロボットコース
- ・環境・エネルギーコース

電気・電子情報工学系

- ・材料エレクトロニクスコース
- ・機能電気システムコース
- ・集積電子システムコース
- ・情報通信システムコース

情報・知能工学系

- ・コンピュータ・データサイエンスコース
- ・ヒューマン・マシンインテリジェンスコース

応用化学・生命工学系

- ・応用化学コース
- ・生命工学コース

建築・都市システム学系

- ・建築コース
- ・社会基盤コース

総合教育院

技術科学イノベーション研究機構

イノベーション施設

次世代半導体・センサ科学研究所

安全安心地域共創リサーチセンター

先端農業・バイオリサーチセンター

研究推進アドミニストレーションセンター

高専連携地方創生機構

社会連携推進センター

ダイバーシティ推進センター

学生支援統括センター

人間中心アグリテック共創センター

グローバルネットワーク推進センター

教育研究基盤センター

情報メディア基盤センター

IT活用教育センター

産学共創キャリア教育センター

健康支援センター

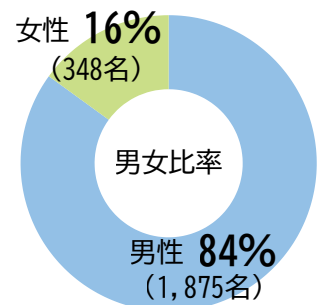
附属図書館

本学の特徴・データ

- 1 高度技術者・先導的人材の育成
- 2 未来を見据えた教育研究組織
- 3 特色ある教育（らせん型教育、実務訓練）
- 4 大学院に重点を置いた教育体系
- 5 研究の強み
- 6 高等専門学校（高専）との連携
- 7 活発な国際交流
- 8 多様な産学官連携と地域社会との連携

学生数（2026年5月現在）

学部生	1,243	名
博士前期課程	886	名
博士後期課程	94	名
合計	2,223	名

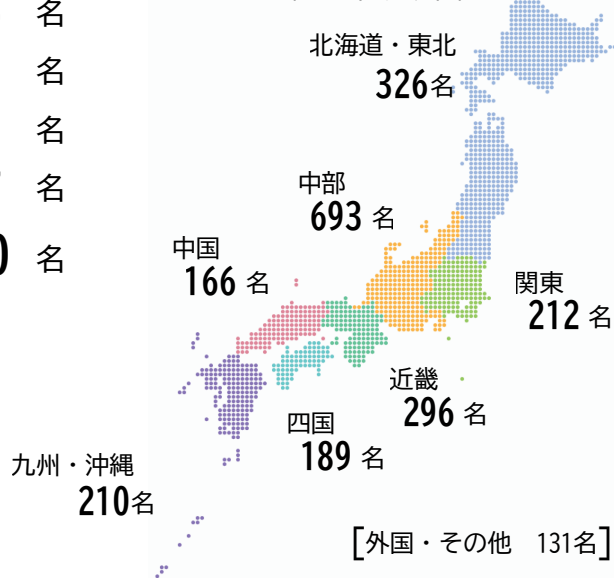


教職員数（2026年5月現在）

役員	6	名
教員	189	名
一般職員	138	名
高度専門職	7	名
合計	340	名

出身校所在地別学生数

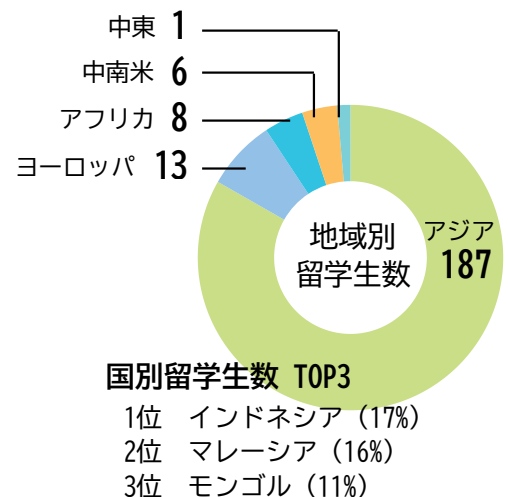
（2026年5月現在）



外国人留学生数

（2026年5月現在）

30 か国から 215 名



1976年(昭和51年)
豊橋技術科学大学開学



1978年

1986年(昭和61年)
開学10周年

1991年(平成3年)
知識情報工学系研究棟
(F棟) 竣工



1985年



1997年

1996年(平成8年)
開学20周年

1997年(平成9年)
エコロジー工学系研究棟 (G棟) 竣工



2004年(平成16年)
国立大学法人豊橋技術科学大学設立



2006年(平成18年)
開学30周年



2009年(平成21年)
エレクトロニクス先端融合研究センター設置



2013年(平成25年)
マレーシア教育拠点設置



2016年(平成28年)
開学40周年



2017年(平成28年)
図書館マルチプラザ竣工
TUTグローバルハウス竣工



2025年(令和7年)
次世代半導体・センサ科学研究所新棟竣工



2026年(令和8年)
開学50周年

